

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信州発！一杯の味噌汁プロジェクト事業
事業主体 (連絡先)	ながの協働ねっと 事務局／市民協働サポートセンター (TEL 026-223-0051)
事業区分	(3) 教育、文化・スポーツの振興に関する事業 (6) 産業振興、雇用拡大に関する事業 イ 農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	950,535 円 (うち支援金：635,000 円)

事業内容

- 「みそフェスタ2015 in 長野」の開催
味噌の良さ(おいしさ・効力)を知る機会を提供。
450名の市民が参加し交流を深めた。
- 「みそボールちゃん」体験ワークショップの実施
楽しみながら手軽に「味噌汁」が飲めるアイデア
を提供。評価は高く、多方面からの出店依頼があった。
- みそ仕込み体験イベントの開催
仕込み味噌の美味しさや、実はシンプルな味噌の作
り方を多世代の参加者に伝えた。

事業効果

- みそフェスタ2015 in 長野には450名の市
民参加があり、味噌への関心の強さを実感した。
様々な企業・NPO・市民ボランティアが集い、それ
ぞれの持ち味を生かした役割を担いながら協働を実
現。互いの強み・弱みを共感し、今後の活動継続に向
けた組織づくりの基盤ができた。
- みそマダムを中心に、学生も含め多くのボランティ
アスタッフが活躍し、様々なイベントで多世代の市民
との交流を実現した。「みそボールちゃん」への評価
は高く、多方面からお声がけいただいた。
- 仕込み味噌の美味しさや、実はシンプルな味噌の作
り方を多世代の参加者に伝えることで、味噌づくりの
楽しさを実感してもらった。

今後の取り組み

既にみそフェスタ2016の開催が決定しており、協働体制強化を図れてきている。
今後この事業を通して、「ごはん」と「味噌汁」をもう一度信州の食卓の主役とし、特に健康で元
気な次世代を担う子どもたちを育てることにつなげていきたい。



【みそフェスタ2015 in 長野】

【目標・ねらい】

味噌の良さ(おいしさ・効力)を学ぶ機会を提供することにより、一日に一杯は必ず食卓に味噌汁が並ぶ食習慣を広げることを目的とし、家庭ならではの「味」の継承につなげていく。

※自己評価【A】

【理由】

予定数を上回る市民参加が得られた。様々な場面で、多岐にわたる団体・個人との協働が実現し、今後の活動に向けたネットワークが構築できた。